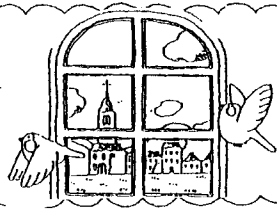


チャペル通信

2012年7月発行 70号



神はそのひとりご（イエス・キリスト）を世につかわし、その方によって 私たちにいのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が 私たちに示されたのです。
新約聖書ヨハネの手紙第一 4章9節

神さまはあなたを愛しておられます。神さまはあなたをお造りになり、世に生まれさせてくださいました。

あなたが意識していなくても、神さまは、あなたのすべてを知っておられ、あなたが今この世でどんな状態であっても愛していてくださいます。そして、あなたのためにイエス・キリストを二千年前につかわして下さり、私たちのために完全な救いのご計画を完了なされました。

この、神さまの愛を知る時、私たちの人生は全く新しく生まれ変わります。神さまの愛を知る時、恐れは吹き飛びます。神さまの愛を知る時、希望があります。

神さまの愛は永遠に変わることがありません。

どうぞ、神さまの愛のことばである聖書から、まことの神さまを知り、神さまに愛され、神と隣人を愛するすばらしい人生を共に味わいませんか。

牧師 小岩井信

いつでも

お待ちしております!

日曜日、教会の礼拝に行ってみませんか?

信者でないで行ってはいけないと思っている方が多いようですがそんなことはありません。礼拝では讃美歌を歌い、祈りを捧げ、牧師が聖書の言葉を語ります。受付で聖書や讃美歌は借りられますし、献金その他事も強制されることはありませんので、安心していらしてください。子母口キリスト教会では赤ちゃんからこども、高齢の方までみんな一緒に礼拝をささげています。その後場所を分かれて聖書の学びをします。お体の調子や小さいお子さんなどで礼拝堂でささげるのが難しい時は2階で音声による礼拝もできますのでご心配なくおいでください。

※私たちの教会は、プロテスタントの教会で、エホバの証人(ものみの塔)、統一協会、モルモン教とは一切関係ありません。

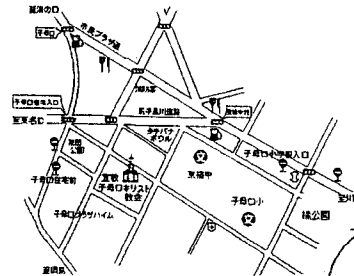
皆様のお越しをお待ちしています

編集 発行

日本同盟基督教団

宣教子母口キリスト教会

〒213-0023 川崎市高津区子母口 776
 電話:044-766-0181 FAX:044-766-2157
 Eメール:shibokuchi@church.jp
 ホームページ:http://shibokuchi.church.jp



定期集会案内 (7月)

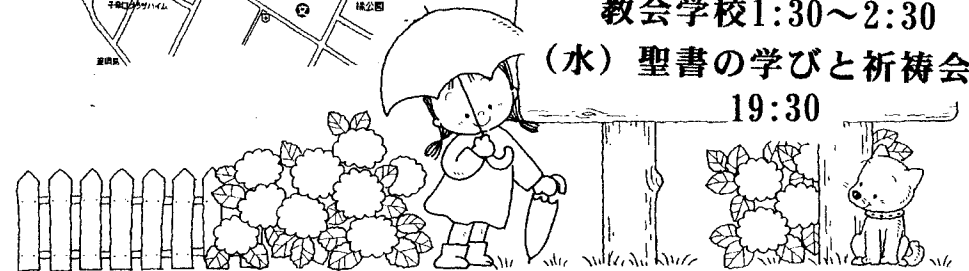
(日) 礼拝 10:30~11:40

学び 11:40~12:10

教会学校 1:30~2:30

(水) 聖書の学びと祈祷会

19:30





クリスマスは、今から二千年前、ベツレヘムの家畜小屋で、一人の男の子が誕生した事実から始まりました。永遠のベストセラ―聖書からその様子を見てみましょう。また、驚くべき事、その誕生は、男の子であること・生まれる場所・どんな生涯を送るかなど何百年も前に旧約聖書で預言されていきました。

2

1 そのころ、全世界の住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグス

トから出た。

2 これは、クレネオがシリアの総督であったときの最初の住民登録であった。

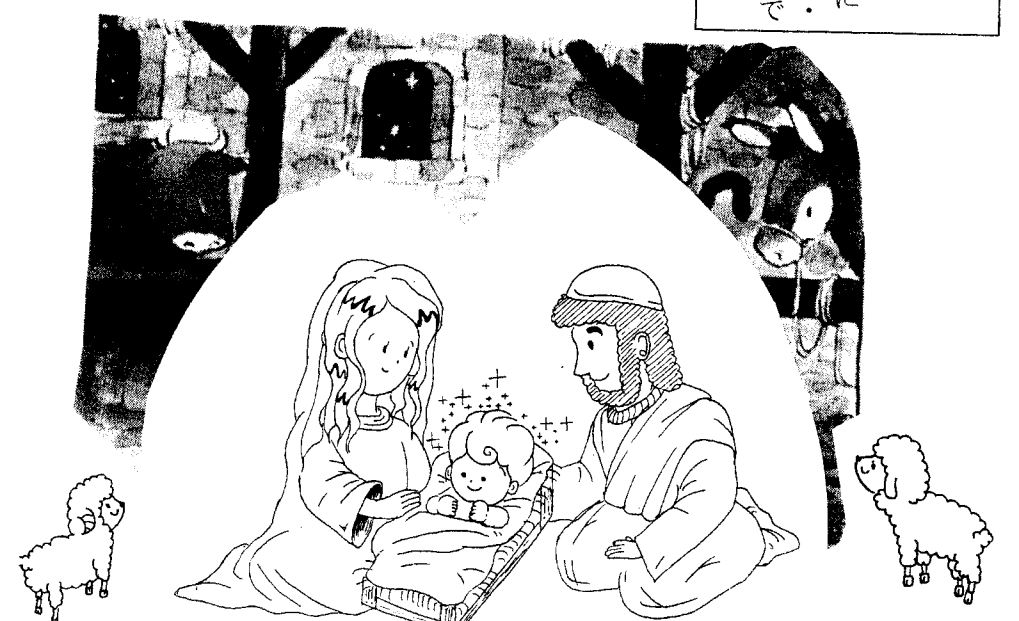
3 それで、人々はみな、登録のために、それぞれ自分の町に向かって行った。

4 ヨセフもガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。彼は、ダビデの家系であり血筋でもあったので、

5 身重になっていいいなすけの妻マリヤもいっしょに登録するためであった。

6 ところが、彼らがそこにいる間に、マリヤは月が満ちて、

7 男子の初子を産んだ。それで、布にくるんで、飼葉おけに寝かせた。宿屋には彼らのいる場所がなかったからである。



8 さて、この土地に、羊飼いたちが、野宿で夜番をしながら羊の群れを見守っていた。

9 すると、主の使いが彼らのところにきて、主の栄光が回りを照らしたので、彼らはひどく恐れた。

10 御使いは彼らに言った。

**おそ 恐れることはありません。
今、私はこの民全体の
すばらしい喜びを知らせに
きたのです。今日ダビデの町で
あなたがたのために救い主が
お生まれになりました。
この方こそ主キリストです。**

15 御使いたちが彼らを離れて天に帰ったとき、羊飼いたちは互いに話し合った。「さあ、ベツレヘムに行つて、主が私たちに知らせしてくださったこの出来事を見て来よう。」

16 そして急いで行つて、マリヤとヨセフと、飼葉おけに寝ておられるみどりごとを捜し当てた。

17 それを見たとき、羊飼いたちは、この幼子について告げられたことを知らせた。

18 それを聞いた人たちはみな、羊飼いの話したことに驚いた。

19 しかしマリヤは、これらのことをすべて心に納めて、思いを巡らしていた。



**いと高き所に、栄光が
神にあるように。
地のの上に、平和が、
御心にかなう人々に
あるように。**

12 あなたがたは、布にくるまつて飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つけます。これが、あなたがたのためめしるしです。」

13 すると、たちまち、その御使いといっしょに、多くの天の軍勢が現れて、神を賛美して言った。



20 羊飼いたちは、見聞きしたことが、全部御使いの話のとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。